

# あさか環境市民会議 運営会議 議事録

日 時：令和5年12月5日（火）午前10時～11時45分

場 所：岡町内会館

出席者：松永会長、明山副会長、田中副会長、小林副会長、栗田会計、沢田会計、遠藤さん、兼本さん、小林（眞）さん、高村さん、豊田さん、藤井さん、山本さん、吉村さん、渡辺さん、事務局（内田・金野）

## 1 報告と振り返り

～岡～

- ・12月のイベントの準備（竹ぼうきの穂先の用意）を行った。
- ・斜面林上の草地の手入れを行った。

～宮戸～

- ・そろそろ、春先に切った丸太を整理しなければならない。
- ・チョッパー作業が終わったので、点検に出し根岸台に移動しようと思っている。1箇所パンクしているので、修理が必要。
- ・宮戸町内会で定期的に防災訓練を行っている。そこでチェーンソーを使える人がいないので、安全講習を宮戸緑地でしてみたい。

～根岸台～

- ・みどり公園課が委託している業者によって、ナラ枯れの木の伐採が始まっていた。現場で消毒処理を行っていたが、ギンランの生育場所でもされていた。
- ・ナラ枯れした木は60センチ程度に切り、3週間の薬剤処理し、その後持ち出すとのことだ。
- ・虫が入っていない他の樹種で、作業上支障のある除伐されたものはオレンジのカバーがかかっておらず、そのままであったが、このままで良いのかはみどり公園課に聞かないとわからない。コナラの木と混ざってしまう恐れがある。
- ・消毒を行ったナラ枯れした木をギンランの上に置かれてしまっていた。ギンランの場所は避けて置くようにとあらかじめ伝えておけばよかった。（以前、城山公園ではカタクリの上に置かれてしまっている。）今回は、もう置いてしまったので待つように言われてしまったが、今後については置く場所について意見を言うべきではないか。
- ・NTTの通信施設近くの家にも木が越境していたため、剪定を行った。概ね剪定できたが、2～3本の木に関しては足場が悪く、できなかった。みどり公園課に何かできないか聞いてみたいと思う。

朝霞第6小学校の総合学習について

- ・岡緑地へ6名来た。
- ・湧き水に触れてもらった。小学生たちは湧き水がぬるいこと、水が多く出ていることに驚いていた様子だった。
- ・朝霞の飲料水、地下水と水の循環の話（朝霞の飲料水の7割は荒川、利根川の水、残り3割りが地下水）をした。
- ・黒目川へは約100名程が来て河川のごみ拾いをして、ごみの分別について渡辺さん、藤井さんが担当した。

## 竹細工工作会について

- ・一般参加11名、会員11名、計22名の参加があった。
- ・市民会議のPR活動として活用できそうだと感じた。

## 2 その他

### ○里山の保全について

- ・どう自然（緑）を守っていくのか、どう保全していくのか、里山の将来像について、みどり公園課、近隣住民等を含めた会を開きたい。

例) 横浜市生活環境の保全等に関する条例

- ・この会を開くにあたって、みどり公園課からアイデアをいただきたい。
- ・近隣の方から話を聞くと里山の木を全部切ってくれと言われ、はげ山になってしまう恐れがあるため、近隣住民を含めた会を開くのは難しいのではないかと。

### ○近隣住民との関わり方、PR活動について

- ・里山で保全活動の作業を行っていることを知ってもらいたい。
- ・掲示板にお知らせを載せてはどうか。
- ・市民会議の活動をPRするために、個人宅の木を剪定してあげたりするのはどうか。社会福祉協議会のはあとぴあや、シルバー人材センターでも行っている。しかし、民地の剪定はそもそも、あさか環境市民会議の仕事ではないのではないかと。
- ・事故に対する保障がないことが懸念点。市民会議の活動ではないため、事故等が起こっては困る。
- ・そもそも、自分たちの斜面林の管理で精一杯である。
- ・イベントによっては町内会の回覧板でお知らせするのはどうか。

### ○市民会議の曜日について

- ・活動が火曜日だけなので、会員が増えないのではないかと。
- ・曜日のバリエーションを増やすのはどうか。

次回運営会議は1月9日（火）10：00から リサイクルプラザにて